

# かんちゃん通信



9・10月のテーマは

## おいしい本



まだ暑い日が続きますが、暦の上では9月は秋。  
食欲の秋と読書の秋にちなんで、おいしいごはんが出てくる本をご紹介します。

### 『とにもかくにもごはん』

小野寺史宜/講談社 913.6 オノ



午後5時開店、午後8時閉店の「クロード子ども食堂」には今日も様々な事情を抱えたお客さんたちがやってくる。  
みんな色々あるけれど、あたたかいごはんを食べれば、きっと元気になれるはず！  
心にしみる1冊です。

### 『世界の屋台メシ』

ジャン=フランソワ・マレ/グラフィック社 383 マレ



元シェフの写真家が10年の歳月をかけて旅して食べて撮った、世界の「屋台メシ」が大集合！  
それぞれの町や国を、ぐっと身近に感じられる1冊です。  
レシピも収録。

### 『児童文学キッチン』

小林深雪/講談社 909



「クマのフーさん」や「若草物語」などの名作に登場するお菓子のレシピを作品とともに紹介。気に入ったお菓子があったら、ぜひ本も読んでみて！



### 『ひみつのローソンスイーツ開発室』

ハトコ/KADOKAWA 588 ハト



200種類超のクリームを食べ比べたり、フランスに渡ったり…。体重増加とも戦いながら、スイーツづくりに大奮闘！  
ローソン「ウチカフェスイーツ」が生まれる舞台裏を描く、お仕事応援コミックエッセイ。

### 『にっこり、洋食』

江國香織ほか/河出書房新社 914.6 ニツ

誰もが笑顔になる“洋食”をテーマにしたエッセイ36篇のアンソロジー。気になるメニューだけ読みかじりでもOK。読めばレトロな洋食屋さんに行きたくなるかも！？



### 『今日のごちそう』

橋本紡/講談社 913.6 ハシ



ごく普通の日の料理の風景を丁寧に綴った23の物語。特別な日ではないけれど、それぞれのごはんがごちそうになる。  
心がほっこりあたたまるお料理小説！